



# MieMu

みえむ

三重県総合博物館  
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

Stegodon miensis

## 2026 Annual schedule



富田北島組鯨船山車 屋形 (四日市市)

### 第43回企画展

## まつりを旅する 受け継いできた三重の宝もの

4月25日(土)～6月21日(日)

多様な地域性をもつ三重には、多くのまつりが伝承されています。コロナ禍を経て、地域と人々をつなぐまつりの復活を私たちは心待ちにしていました。折しも令和8(2026)年は三重県誕生150周年、県内3つのまつりを含むユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」の登録10周年の年にあたります。世界的にも評価されるこれらの行事に加えて、県内各地で広く伝承されてきたかんこ踊りや獅子舞など、三重のまつりのさまざまな魅力を一堂に集めて紹介します。

【料金】※( )内は団体料金  
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)  
高校生以下無料

基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:1,050円(840円)  
学生セット券:630円(500円)



世界屈指の動物標本(ヨシモトコレクション)  
写真提供:国立科学博物館

### 第44回企画展

## WHO ARE WE 観察と発見の生物学

### 国立科学博物館収蔵庫コレクションVol.1 哺乳類

7月11日(土)～9月27日(日)

国立科学博物館の収蔵庫の中から世界屈指の動物標本コレクションとして知られる「ヨシモトコレクション」を中心に、選りすぐりの哺乳類などを紹介します。「観察の眼、発見の芽」をテーマに、「声なき標本たち」の姿を通して、見つめる眼(観察)と見つける眼(発見)を育み、他の動物との意外な共通点や私たちの日常とのつながりなど、標本にまつわる学びや問いを発見することができる展示です。

【料金】※( )内は団体料金  
一般:700円(560円) 学生:400円(320円)  
高校生以下無料

基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:1,000円(800円)  
学生セット券:600円(480円)



安濃川橋梁をわたる蒸気機関車(戦前)

### 第45回企画展

## みんなののりもの 三重の鉄道大集合

10月24日(土)～2027年2月28日(日)

鉄道は見知らぬ場所への旅のあこがれを抱かせ、その機能美で感動をもたらします。通勤や通学など、日々の暮らしにも欠かすことのできない存在です。三重県誕生150周年にあたり、人びとの交流の歴史を振り返るとともに、未来の鉄道についても紹介します。現在も活躍する三重の鉄道が大集合!子どもはもちろん大人も楽しんでいただける展示です。鉄道以外のさまざまなのりものも友情出演!?

【料金】※( )内は団体料金  
一般:1,000円(800円) 学生:600円(480円)  
高校生以下無料

基本展示とのセット観覧券  
一般セット券:1,200円(960円)  
学生セット券:720円(570円)

### ◆三重の実物図鑑 特集展示 ※観覧無料

三重の実物図鑑では主に人文・自然史分野の収蔵品を展示しています。人文分野は資料保存のため定期的に展示替えを行います。

#### 戦争と三重

7月18日(土)～8月23日(日)

当館では、太平洋戦争を中心に、戦争関連資料を多数収集、所蔵しています。戦後81年目となる今年度は、それら所蔵資料の中から、兵士や、当時の国民生活の様子がわかる資料を紹介します。



戦艦形文鎮

#### ミ二館蔵品展

10月24日(土)～11月23日(月・祝)

当館では、開館以来、三重県の歴史・文化に関する資料を多数収集、収蔵しています。今回はその中から、「三重の先賢達」として、近世から近代にかけて活躍した文人などの作品をとりあげて紹介します。



磯部百麟 六歌仙図

#### 2027年 新春展示

#### 三重のヒツジたち

12月19日(土)～2027年1月17日(日)

未年になみ、当館の収蔵資料から「未(羊)」に関連した資料を展示します。羊を紹介した江戸時代の百科事典のほか、名前にヒツジがつく植物など、自然から歴史・文化まで幅広い分野の資料をご覧ください。



羊図

#### くらしの道具

2027年1月23日(土)～2月23日(火・祝)

昭和のはじめ頃から現代にかけて、料理や洗濯、そうじといった家事で用いられてきた道具を展示し、私たちのくらしの変化を考えます。また、みなさんに親しまれている絵本に描かれているくらしの道具についても紹介します。



洗濯板

#### 三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展

2027年3月6日(土)～4月18日(日)

近年、三重県内で行われた発掘調査の成果を、遺跡の出土品、写真、解説パネルを通して紹介します。ふるさと三重の歴史解明につながる最新の調査成果に触れ、文化財のもつ本物の魅力を感じていただきたいと思えます。



桑名城跡出土染付皿



### ◆ホームページでMieMuを楽しもう

ご家庭や学校からでも MieMu を楽しめるページです。展示解説の動画のほか、小さいお子さまでも楽しく三重を学べるクイズや簡単な工作などたくさんのコンテンツを公開しています。

【おもなメニュー】

- 基本展示室展示ガイド
- お伊勢参り道中すざろく
- ぬってみよう!
- スペシャル動画コーナー
- 学芸員の紹介
- MieMu テーマ曲



上記の二次元コードからアクセスできます

### 利用案内

- 開館時間  
交流創造エリア 9時～17時(無料)  
展示エリア 9時～17時(最終入場は16時30分まで)  
\*開館時間を変更する場合があります。
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3)、その他別途定める日
- 観覧料  
基本展示 一般520円(410円)、学生310円(240円)、高校生以下無料 ※( )内は団体料金  
企画展示 展覧会ごとに別途料金を定めます。詳しくは各展覧会のお知らせをご覧ください。  
年間パスポート 一般1,670円 学生1,040円  
\*以下の場合、観覧は無料です。\*特別展は公式HP参照  
・学校の教育活動として県内の小・中・高・特別支援学校等の団体が観覧する場合  
・障害者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名が観覧する場合  
\*毎月第3日曜日は家庭の日で、団体料金をご覧ください。\*特別展を除く

### 交通案内

- 津駅まで  
【鉄道】名古屋から近鉄またはJRで約1時間、大阪から近鉄で約1時間30分  
津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道) 西口下車  
●津駅(西口)から  
【バス】三重交通バス 総合文化センター行き または夢が丘団地行き約5分(「総合文化センター前」下車すぐ)  
【徒歩】約25分  
●徒歩まで  
【自動車/観光バス】伊勢自動車道「津IC」から約10分/伊勢自動車道「芸濃IC」から約20分  
駐車場約1,400台 \*総合文化センターと共用。思いやり駐車場あり。



## MieMu | みえむ | 三重県総合博物館

MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan  
3060 Isshinden-kouzubeta Tsu, Mie 514-0061, Japan  
tel 059-228-2283 fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.lg.jp  
HP <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>  
X @mie\_pref\_museum  
facebook miemu2014  
Instagram @miemu2014  
YouTube <https://www.youtube.com/@MieMu>

「講座など」・「フィールドワーク」は下記のご案内をご覧ください。

	企画展示室 (3F)	三重の実物図鑑 (3F)	講座など	フィールドワーク
2026 4	<p><b>ポケモン化石博物館</b> 1月17日(土)～4月5日(日)</p>	<p>三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展 3月7日(土)～4月19日(日)</p>	<p>● 11(土) さんちゃんのお食事会 ● 19(日) MieMuの日 ● // わくわくワークショップ</p>	<p>● 4(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「サクラと新緑の林」</p>
5	<p>第43回企画展 <b>まつりを旅する 受け継いできた三重の宝もの</b> 4月25日(土)～6月21日(日)</p> <p>&lt;関連事業&gt; ● 5/3(日・祝) 民俗芸能公演 ● 5(火・祝) ワークショップ ● 10(日) 民俗芸能公演 ● 16(土) 特別講演会 ● 24(日) 民俗芸能公演 ● 31(日) トークセッション ● 6/6(土) 記念講演会 ● 14(日) 民俗芸能公演</p>  <p>石取祭車 太一丸 造り物 「神鹿」(桑名市) 写真提供: 桑名市</p>		<p>● 9(土) 学芸員フリートーク 「三重県のまつり」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 17(日) わくわくワークショップ</p>	<p>● 2(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「春の原っぱ」</p>
6			<p>● 13(土) 基本展示スポットガイド 「三重の大地のなりたち」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 21(日) わくわくワークショップ</p>	<p>● 6(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「初夏の昆虫たち」</p>
7	<p>第44回企画展 <b>WHO ARE WE 観察と発見の生物学 国立科学博物館収蔵庫 コレクションVol.1哺乳類</b> 7月11日(土)～9月27日(日)</p> <p>&lt;関連事業&gt; ● 7/11(土) ギャラリートーク ● 19(日) 子ども向けギャラリートーク ● 26(日) 工作教室 ● 8/9(日) 子ども向けギャラリートーク ● 22(土) ワークショップ ● 9/19(土) ギャラリートーク</p>  <p>写真提供: 国立科学博物館</p>	<p><b>戦争と三重</b> 7月18日(土)～ 8月23日(日)</p>  <p>兵隊をデザインした産着</p>	<p>● 11(土) 学芸員フリートーク 「古代の三重を訪れた人 たち」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 19(日) わくわくワークショップ 岐阜県博物館交流企画 ● 25(土) 講演会 「剥製の中身はどうなっ てるの?」</p>	<p>● 3(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「道標・石棺」</p>
8			<p>● 8(土) 基本展示スポットガイド 「鈴鹿山脈の自然」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 23(日) 標本の名前を調べてみよう (令和8年度同定会)</p>	
9			<p>● 12(土) 学芸員フリートーク 「三重県中部のカヤネズミ」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 20(日) わくわくワークショップ</p>	
10	<p>第45回企画展 <b>みんなののりもの 三重の鉄道大集合</b> 10月24日(土)～2027年2月28日(日)</p> <p>&lt;関連事業&gt; 今後ホームページ等でお知らせします。</p>  <p>三重交通神都線の路面電車(中野本一コレクション)</p>	<p><b>ミニ館藏品展</b> 10月24日(土)～ 11月23日(月・祝)</p>  <p>小野寺梅丘 鐘旭図</p>	<p>● 10(土) 基本展示スポットガイド 「秋の盆地のくらし」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 18(日) わくわくワークショップ</p>	<p>● 7(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「ドングリと秋の生きもの」 ● 28(土) 文化財探訪 「伊賀上野のまちを歩く」</p>
11			<p>● 14(土) 学芸員フリートーク 「こんなに違う、三重のお 雑煮」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 15(日) わくわくワークショップ</p>	
12		<p>2027年 新春展示 <b>三重のヒツジたち</b> 12月19日(土)～1月17日(日)</p>  <p>和漢三才図会 (部分)</p>	<p>● 12(土) 基本展示スポットガイド 「基本展示にみる[のりもの]」 ● // さんちゃんのお食事会 ● 13(日) 正月かざりをつくろう ● 20(日) わくわくワークショップ</p>	<p>● 5(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「あしものコケ」 ● // 身近な冬鳥を観察しよう</p>
2027 1			<p>● 9(土) 学芸員フリートーク 「お伊勢参りの近代史」 ● // さんちゃんのお食事会</p>	
2		<p><b>くらしの道具</b> 1月23日(土)～ 2月23日(火・祝)</p>  <p>掃除機</p>	<p>● 13(土) 基本展示スポットガイド 「海路による東西の交流」 ● // さんちゃんのお食事会</p>	
3		<p>三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展 3月6日(土)～4月18日(日)</p>  <p>鈴鹿市水深遺跡出土銭貨 開元通宝</p>	<p>● 13(土) さんちゃんのお食事会 ● 21(日) わくわくワークショップ</p>	<p>● 6(土) 身近な冬鳥を観察しよう</p>

企画展等の関連イベントの詳細情報は、当館ホームページでご確認ください。

※このほかにも企画展関連イベント等を開催する予定です。

また、企業や団体からの協賛をいただき、基本展示室の観覧が無料となり、各種イベントが盛りだくさんの「コーポレーション・デー」も開催します(不定期)。開催日時等、最新の情報は、当館のホームページや SNS でご案内いたします。

**さまざまな活動のご案内**

● 当 当日受付 ● 申 事前申込

**講座など**

- **基本展示スポットガイド** 当(4月のぞく偶数月の第2土曜)  
数ある展示コーナーの中から、学芸員のおすすめの展示を解説します。  
6/13: 三重の大地のなりたち  
8/8: 鈴鹿山脈の自然  
10/10: 秋の盆地のくらし  
12/12: 基本展示にみる[のりもの]  
2/13: 海路による東西の交流  
14時～(30分程度)  
※参加は無料ですが、基本展示室の観覧券が必要です。
- **学芸員フリートーク** 当(3月のぞく奇数月の第2土曜)  
学芸員が知っているあんなこと、こんなこと。色々なお話をします。  
5/9: 三重県のまつり  
7/11: 古代の三重を訪れた人たち  
9/12: 三重県中部のカヤネズミ  
11/14: こんなに違う、三重のお雑煮  
1/9: お伊勢参りの近代史  
13時30分～14時30分 定員:80名 対象:小学生以上
- **さんちゃんのお食事会** 当(毎月第2土曜)  
オアシスウオウのさんちゃんがエサを食べるところを観察しよう。  
日程:第2土曜日 11時～(15分程度)
- **わくわくワークショップ** 当  
どなたでも参加できるワークショップを行います。  
日程:4/19,5/17,6/21,7/19,9/20,10/18,11/15,12/20,3/21  
13時30分～14時30分

- **標本の名前を調べてみよう(令和8年度同定会)** 当  
標本を持ち寄って、専門家と一緒に名前を調べます。  
日程:8/23 10時～15時 対象:小学生以上
- **正月かざりをつくろう** 申  
三重県には色々な地域独自の正月かざりがあり、正月かざりづくりの体験をとおして、その意味や地域の特色などについて学びます。  
日程:12/13 定員:14名 対象:小学3年生以上  
※別途材料費等が必要。保護者の付添いは不可。

**フィールドワーク**

- **学芸員のフィールドさんぽ** 当  
学芸員と一緒にミュージアムフィールドを歩く、気軽な観察会です。  
4/4: サクラと新緑の林  
5/2: 春の原っぱ  
6/6: 初夏の昆虫たち  
10/3: 道標・石棺  
11/7: ドングリと秋の生きもの  
12/5: あしものコケ  
定員:10名 対象:どなたでも
- **文化財探訪「伊賀上野のまちを歩く」** 申  
県内の旧跡などをたずね、三重の歴史や文化にふれよう。  
日程:11/28 定員:20名 対象:中学生以上
- **身近な冬鳥を観察しよう** 申  
三重県総合博物館周辺の池や安濃川河口にやってくる冬鳥を観察しよう。  
日程:12/5,3/6 定員:20名 対象:どなたでも

**【定員・申込み方法について】**

当日受付: 開始時間までに所定の場所へお集まりください。定員に達し次第、締切りといたします。  
事前申込: 開催日の2か月前から3週間前(必着)の期間に往復はがきまたは電子申請でお申込みください。  
※電子申請は、当館ホームページのイベント案内よりお申込みください。  
<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/84927046739.htm>  
なお、右記の二次元コードからもアクセスできます。



○1つのイベントにつき1組1通でお申込みください。代表者の氏名、年齢、住所、当日連絡が取れる電話番号および参加者全員の氏名、年齢をご記入ください。  
※小学生以下の参加は保護者同伴(「正月かざり」を除く)  
○1通(組)あたりのお申込み人数は4名までとし、これを抽選単位とします。(「正月かざり」は2名まで)  
○応募者多数の場合、抽選となります。なお、電子申請の場合、申込み後に届く到達確認メールは、当選の通知ではありませんのでご注意ください。  
○各イベントは、悪天候などにより中止することがあります。当日参加のイベント実施の可否についてはホームページをご覧ください。  
○申込みが定員に満たない場合、募集期間終了後、追加募集を行う場合があります。

**【お問い合わせ】 三重県総合博物館(MieMu)**  
三重県津市一身田上津部田 3060 〒514-0061  
TEL 059-228-2283 mail MieMu@pref.mie.lg.jp  
HP <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/>

**【岐阜県博物館交流企画】** 岐阜県博物館とMieMuとの連携企画として、岐阜県博物館の学芸員による講演会を実施します。

**講演会** 事前申込 定員:80名 対象:どなたでも  
7/25(土) 「剥製の中身はどうなってるの?」  
講師: 説田健一 学芸員(岐阜県博物館)

※MieMuからも学芸員が岐阜県博物館に出かけて講演会を行います。参加方法は岐阜県博物館にお問い合わせください。  
**講演会** ● 2027年3/7(日)「体験から学びを得る～鳥をみて・きいて・ふれて～」(稲垣玲弥 学芸員)